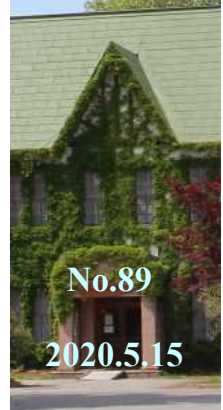


りんご研究所ニュース



【令和2年度の新体制】

新型コロナウイルス感染症拡大の中、年度が替わり、新たな体制で1年がスタートしました。富士前所長の定年退職に伴い、工藤所長、小菅研究管理監の新体制で運営に当たります。本年度も新採用の研究員が1名加わりました。スタッフも部間での異動などがあります。詳細については裏面をご覧ください。

【りんご史料館見学及び視察案内の一時休止のお知らせ】

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当面の間史料館を閉館します。ご来所頂いた方にはご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

りんご研究所長



【参観案内説明会】

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当面の間、りんご史料館の見学と所内の視察案内を休止しております。誠に申し訳ありませんが、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

りんご研究所には、毎年県内外のほか国外から多くの参観者が訪れます。前述のとおり、当面の間、受入れを休止しています。未だ収束の目途が立っていない状況ですが、再開時に備え、5月14日に恒例の参観案内説明会を行いました。各試験圃場について、担当者が概要を説明し、試験内容の確認を行いました。特に、転入者や新採用者は熱心に聞き入っていました。

【学位取得者の紹介】

品種開発部

田沢 純子 主任研究員

平成29年4月から令和2年3月までの3年間、筑波大学大学院生命環境科学研究科先端農業技術科学専攻博士課程を修了、研究業務と学業、そして家事・育児と忙しい中で、博士(農学)の学位を取得しました。

学位論文は、「リンゴの果肉褐変性に関する包括的形質解析による遺伝要因の研究」という少々難解なテーマです。



本人の努力はもちろんですが、部員や家族の支えがあつてのことだと思えます。今後の試験研究に生かしてくれることを期待しています。なお、りんご研究所における博士(農学)の学位取得者は、今回の田沢主任研究員を含めて合計6名となりました。

【暖冬少雪・4月低温】

3月までは暖冬少雪で、特に3月の平均気温は平年より3.1℃高い5.1℃で観測史上第一位、消雪日は平年より20日早い3月9日で観測史上第2位同位でした。そのため、「ふじ」の発芽日は平年より11日早い3月29日で歴代2位とかなり早く、当初は4月中の早期開花を予想しました。しかし、4月は一転して低温で経過したため生育は鈍化し、黒石での「ふじ」の開花日は、平年より1日早く、昨年より2日遅い5月7日でした。また、発芽日から開花日までの期間は、平年より10日長い39日間、調査開始以降最長でした。



令和2年度 りんご研究所職員

※ 非常勤職員は割愛 赤字：変更

○ 研究職

所長 工藤 智(研究管理監)
研究管理監 小菅孝一(本部事務局)

【栽培部】

部長(総括研管) 福田典明
副部長 坂本康純(品種開発部)
研究管理員 菊池一郎
研究管理員 葛西 智(昇任)
主任研究員 澤田 歩
研究員 小林 達
研究員 古川祥太(上北県民局)

【品種開発部】

部長 後藤 聡(栽培部副部長)
副部長 工藤 剛
主任研究員 田沢純子
研究員 梶田 啓(農林総研)
研究員 井村瑛智(新採用)

【病虫部】

部長(総括研管) 木村佳子
副部長 赤平知也
研究管理員 石栗陽一
主幹研究専門員 福士好文(再任用)
研究員 花岡朋絵
研究員 平山和幸
研究員 十川聡子
研究員 小笠原南美

【県南果樹部】

部長 内藤 誠
副部長 土嶺康憲
主任研究員 山道和子
主任研究員 對馬千佳子
研究員 上原子毅
研究員 菊谷 伸
研究専門員 荒井茂充(ハーフ)
研究専門員 村井智子(ハーフ)

○ 事務職

【黒石】

主幹 石澤 剛
主事 工藤浩祐(農林総研本務)

【県南果樹部】

主幹 佐伯英治

○ 現業職

【黒石(藤崎を含む)】

技能技師 鈴木明彦
技能技師 成田岩男
技能技師 境 龍児
技能技師 平山 崇賢
技能技師 木村 賢
技能技師 駒井裕浩

【県南果樹部】

技能技師 山野芳朋
技能技師 斉藤俊介
技能技師 平野 敬

--- 転出者

福士好文(退職)、川口佳則(辞職)
初山慶道、工藤 悠、丹代貴久

バックナンバーはりんご研HPで



【新たなりんご黒星病感染危険度の判定方法】
りんご研究所では、平成28年に故障して使用できなくなった黒星病感染予察機(メトス)に替わる新たな感染システムを開発しました。

安価で設置しやすい小型温湿度記録計を用いて気温と湿度の計測データから、黒星病の危険感染度について、重度感染(S)、中程度感染(M)、軽度感染(L)を判定するものです。
りんご黒星病の感染危険度の情報は、アップルネット (<http://www.apple.net.jp/>) の「病害虫防除情報」の「りんご・特産果樹の病害虫発生・防除情報」において随時公開されていますので、ご活用ください。

【新人紹介】

品種開発部

(いむら えいち)

井村 瑛智 研究員



静岡大学大学院を卒業後、青森県に参りました。現在、品種開発部にて黒星病などの病気に抵抗性

を持つりんご品種の開発や、新しい品種を開発していく素材となり得る貴重な遺伝資源の保存について取り組んでいます。私の出身は東京ですが、大学院ではりんごの生理障害に関する研究をしていました。しかし、品種開発は未経験であり、日々が勉強という状況です。いざれ青森から他にはないりんごを多くの人へ発信することが出来るよう邁進していく所存です。よろしくお願いたします。

【お悔やみ】

りんご試験場OBの鎌倉二郎氏が病氣療養中のところ、4月1日に永眠されました(行年79歳)。同氏は昭和43年化学部に採用され、平成6年以降は農業試験場、畑作園芸試験場に勤務、同14年に退職されました。その後はOBで組織する青森りんご21世紀会で事務局を担当するなど、長年にわたり当研究所の運営を裏方で支えてきました。謹んでご冥福をお祈りいたします。